

くにのうせん

発行 富山県入善町役場
編集発行責任者 西尾三郎
印刷 森下印刷所
昭和47年10月28日発行

号外

名誉町民第一号に

武村米蔵氏

臨時議会で満場一致で推挙

十月二十七日午後、関西鉄工所社長武村米蔵氏から、鉄骨鉄筋コンクリート造三階建一部塔屋、延べ三千九百八十二平方メートルの福祉会館とその附帯設備一式など、二億五千万円相当の寄附の申し出があり、役場四階議場では中田県知事、町議会議員、町職員など多数が見守るなかで、武村社長から柚木町長に目録が手渡されました。席上中田県知事は「武村社長の郷土愛に対し、心から感謝申し上げます。敬意を表します。この尊いご寄附は、入善町よりのこびのみならず、富山県全体よりのこびでもあります。」とのべ、自ら武村社長に握手を求める場面もありました。

この後開かれた第二十五回入善町議会臨時会では、寄附採納の手続きを終え、武村社長を入善町名誉町民に推挙することを満場一致で議決、さっそく武村社長を議場に招いて、名誉町民の称号記と、二十四金製の名誉町民章が柚木町長から贈呈されました。

あいさつにたった武村社長は「思いがけもなく名誉町民に推挙され、感謝にたえません。福祉会館は、皆様のご期待どうりのものにはならなかったかも知れませんが、武村としては精いっぱいやったつもりであります。今後、町民の一人として、入善町発展のために、できる限り協力し、今度の荣誉にこたえたいと思います。」と、何度も何度も頭を下げられ、傍聴席からは祝福の拍手が、しばし鳴り止まないくらいでした。



入善町(左)から名誉町民章を受ける武村米蔵氏

年金相談日 十一月七日 (午前 九時三十分～午後一)

この二十七日に、入善町名譽町民に推挙された武村米蔵さんからご寄附いただいた福祉会館は、十一月三日の竣工式を目前に控え、今最後の仕上げを急いでおります。

町では、この福祉会館の落成を記念して、四日には野口五郎ショー、そして十四日には民謡姉妹ショーを開いて、町民の皆様に招待することにしました。しかし招待するといっても、ホールのある広さの関係から、収容人員に限りがあります。

福祉会館の落成記念に

野口五郎ショー……四日
民謡姉妹ショー……十四日

で、この二つのショーのうち、どれか一枚の招待券を一世帯に一枚づつ配布することにしたもので、しかも三回に分けてあります。

▼四日 野口五郎ショー
一回目 午後一時三十分開演
二回目 午後三時四十分開演
三回目 午後六時開演

●ご理解下さいまして、隣近所交換しあってみて下さい。
●招待券に書かれている回しか入場できません。
●前にもべましたように、収容人員に制限がありますので、招待券に書かれている時間帯を守って下さい。違った時間帯の招待券をお持ちいただいた場合、

▼十四日 民謡姉妹ショー
一回目 午後一時開演
二回目 午後四時開演
三回目 午後七時開演

入場はお断りいたします。
●一枚で一人しか入場できません。
●一世帯一枚しか配布してあり

ませんので、家族のだれが利用されてもかまいません。保育所児などの未就学児は、招待券を持った家族といっしょに入場する場合に限って招待券は不要ですが、小学生以上は招待券が必要です。しかし、当日は相当の混雑が予想されるため、できるだけ子供さんだけご遠慮下さい。

すので、町中心街は相当の入出が予想されます。このため、町では駐車場の確保に頭を痛めており、都市計画線(上町君島線)の片側駐車を認めることにも、商工会前の中央駐車場、福祉会館裏側の駐車場、役場駐車場を解放する予定ですが、車を利用される方は、できるだけ相乗りでおいで下さるよう協力をお願いいたします。

●会館内の注意事項をお守り下さい。
入善町武村福祉会館は、尊い寄附があつて完成したものですので、汚さぬよう大切に使用したいものです。当日は、ジュースの上に座って見ていただきますので、下足は必ず、入口で渡しますビニール袋の中に入れて、各自ホールへ持ち込み下さい。なお、ホール内の飲食、タバコは厳に慎んで下さい。

住民参観日

十一月五日(六日)

午前 九時～午後 四時三十分

酸素は、人間が生きるために欠かせないものです。ところがこの大切な、いくらでもあると思っていた酸素が、だんだん少なくなっています。そして、酸素をつくり出す

◆(第二回) 十二月十七日
・テーマ 中東戦争とアラブゲリラ

ます。受講を希望される方は、十一月十四日までに中央公民館へ申込み下さい。
会場は中央公民館和室、時間はいづれも午後七時～九時まで

緑や海草が、急速に破壊されつつあります。このままでは、人間はいつまで住めるのでしょうか……。

◆(第三回) 一月二十一日
・テーマ 日中国交回復と富山県

▽俳句入門コース
毎週 火曜日
講師 船平晩紅先生
開講日 十一月十七日
受講料 実費のみ

中央公民館では、今年度の社会教育大学を次のように開設します。

◆(第四回) 二月十八日
・テーマ 地域開発と自然保護

▽書道初級コース
毎週 木曜日
講師 奥田寒石先生
開講日 十一月二十日
受講料 実費のみ

中央公民館では、今年度の社会教育大学を次のように開設します。

◆(第五回) 三月十一日
・テーマ 北陸自動車道の建設と入善町の将来像

●社会 場 入善町武村福祉会館
●受講申込み先 入善町中央公民館または入善町教育委員会
●受講料 百円

人類はいつまで地球に住めるか

—— 社会教育大学を開設 ——

●受講料 百円

舟見局

ダイヤル化で

入善局へ合併

30日から78局でスタート
舟見地区の電話は、十月三十一日午後二時に、ダイヤル式とな

ダイヤルはメモを見ながら正確に

十一月二十三日 午後 一時三十分～三時三十分
・テーマ 人類はいつまで地球に住めるか

成人講座受講生募集
中央公民館では、下半期成人講座をつぎのように計画してい

入善町中央公民館

(十分)